

プログラム

12:00~13:00

スポンサードセミナー

共催：中外製薬株式会社

座長：本郷 淳司（川崎医科大学 産婦人科学2）

婦人科がんにおける VEGF 阻害意義とがんゲノム医療の展望

織田 克利

東京大学大学院医学系研究科 統合ゲノム学分野

東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部

13:15~13:20

開会の辞

13:20~14:00

一般演題 Session 1

座長：高野 政志（防衛医科大学 産科婦人科）

S1-1 子宮頸がん検診に HPV 検査を導入した場合、18 型陽性は 16 型陽性と同等のリスク因子か？ - 福井県における HPV 検査併用検診導入の試みから -

品川 明子、黒川 哲司、井上 大輔、山田 しず佳、大沼 利通、津吉 秀昭、吉田 好雄

福井大学 産婦人科学

S1-2 子宮頸部上皮単一細胞の検査における自動化オンチップ p16/Ki67 二重免疫染色のためのマイクロ流体デバイス技術の開発

橋本 啓¹⁾、宮川 優子¹⁾、田子 沙織²⁾、高橋 ゆう子¹⁾、西田 晴香¹⁾、一瀬 隆行¹⁾、紀平 力¹⁾、平池 春子¹⁾、金 秀炫²⁾、長阪 一憲¹⁾

1) 帝京大学医学部 産婦人科学講座、2) 東京大学生産技術研究所

S1-3 子宮頸がんおよびその前がん病変に対する補助診断法の開発

小谷 燦璃古、市川 亮子、野村 宏行、藤井 多久磨

藤田医科大学医学部 産婦人科

S1-4 子宮頸癌に対する LAT1 の発現とホウ素中性子捕捉療法への応用

寺田 信一、恒遠 啓示、西江 瑠璃、上田 尚子、橋田 宗祐、宮本 瞬輔、古形 祐平、藤原聡枝、

田中 良道、田中 智人、大道 正英

大阪医科薬科大学 産婦人科学教室

14:00~14:50

一般演題 Session 2

座長：竹原 和宏（四国がんセンター）

S2-1 卵巣明細胞癌における癌抑制遺伝子 ARID1A の機能解析

上川 篤志、久慈 志保、大原 樹、戸澤 晃子、鈴木 直
聖マリアンナ医科大学 産婦人科学

S2-2 卵巣明細胞癌・類内膜癌患者におけるミスマッチ修復蛋白発現低下／MSI-Hの頻度および臨床的特徴

田中 圭紀¹⁾、竹原 和宏²⁾、坂井 美佳²⁾、寺本 典弘³⁾、加藤 秀則⁴⁾、水之江 知哉⁵⁾、
鈴木 理絵⁶⁾、山本 暖⁷⁾、植木 有紗⁸⁾、齋藤 俊章⁹⁾

1) 香川大学医学部 母子科学講座周産期学婦人科学、

2) 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 婦人科、

3) 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 病理科、

4) 独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター 婦人科、

5) 独立行政法人国立病院機構呉医療センター中国がんセンター 産婦人科、

6) 防衛医科大学校 産科婦人科学講座、

7) 独立行政法人国立病院機構福山医療センター 産婦人科、

8) がん研有明病院 臨床遺伝医療部、9) 独立行政法人国立病院機構九州がんセンター 婦人科

S2-3 がん関連線維芽細胞に着目した婦人科がんバイオマーカーの可能性

村田 卓也、藤原 道久、太田 博明、本郷 淳司
川崎医科大学 産婦人科学2

S2-4 がん微小環境と分子標的薬の併用による腫瘍細胞の分化転換

原田 大史、柴原 真美、栗田 智子、吉野 潔
産業医科大学 産科婦人科学

S2-5 p53 機能抑制癌細胞はIDO/PD-L1 発現マクロファージを誘導する

中村 隆文
川崎医科大学 産婦人科学1

15:00~15:50

一般演題 Session 3

座長：織田 克利（東京大学大学院医学系研究科 統合ゲノム学分野）

S3-1 卵巣漿液性がんの治療奏功に関わる血中マイクロRNA 発現解析

吉田 康将¹⁾、横井 暁¹⁾、加藤 友康²⁾、梶山 広明¹⁾
1) 名古屋大学、2) 国立がん研究センター中央病院

S3-2 進行卵巣癌の新たな治療標的「卵巣癌細胞-腹膜中皮細胞複合体 (ovarian cancer-mesothelial cells composition ; OMC)」による腹膜播種進展メカニズムの解明

藤本 裕基

名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座

S3-3 腹膜中皮細胞のLRRN4が卵巣癌腹膜播種において果たす役割とバイオマーカーとしての意義

北見 和久¹⁾、吉原 雅人¹⁾、藤本 裕基¹⁾、伊吉 祥平¹⁾、宇野 枢¹⁾、小屋 美博²⁾、杉山 麻衣²⁾、
那波 明宏²⁾、梶山 広明¹⁾

1) 名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科学教室、

2) 名古屋大学大学院医学系研究科 ベルリサーチセンター産婦人科産学協同研究講座

S3-4 コンディショナルノックインマウスを用いた卵巣がん関連中皮細胞の系譜追跡と機能解析

茂木 一将¹⁾、吉原 雅人¹⁾、谷口 寿章³⁾、宇野 枢¹⁾、北見 和久¹⁾、伊吉 祥平¹⁾、藤本 裕基¹⁾、
杉山 麻衣²⁾、小屋 美博²⁾、山北 由彦²⁾、富田 弘之³⁾、那波 明宏²⁾、梶山 広明¹⁾

1) 名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科学、

2) 名古屋大学大学院医学系研究科 ベルリサーチセンター産婦人科産学協同研究講座、

3) 岐阜大学大学院医学研究科 腫瘍病理学

S3-5 Exploring personalized gynecological cancer biomarkers using the cancer genomic profiling test "Todai OncoPanel"

Xi Qian^{1,2)}, Michihiro Tanikawa³⁾, Hidenori Kage²⁾, Aya Ushiku^{1,2)}, Akira Nishijima³⁾,
Kenbun Sone³⁾, Mayuyo Mori³⁾, Tetsushi Tsuruga³⁾, Shinji Kohsaka⁴⁾, Kenji Tatsuno⁵⁾,
Yutaka Osuga³⁾, Kiyoshi Miyagawa²⁾, Hiroyuki Mano⁴⁾, Hiroyuki Aburatani⁵⁾,
Katsutoshi Oda^{1,2)}

1) Division of Integrative Genomics, The University of Tokyo,

2) Center of Clinical Genomics, The University of Tokyo Hospital,

3) Dept. of OB&GYN, The University of Tokyo,

4) Division of Cellular Signaling, National Cancer Center Research Institute,

5) RCAST, The University of Tokyo

16:00~16:35

教育講演

座長：吉野 潔 (産業医科大学 産科婦人科学)

新規卵巣がん血清診断マーカー TFPI2の開発：基礎から臨床応用まで

荒川 憲昭

国立医薬品食品衛生研究所 医薬安全科学部

16:45~17:45

特別講演

座長：本郷 淳司（川崎医科大学 産婦人科学 2）

乳がんの起源について

小川 誠司

京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座

17:45~17:50

次期会長挨拶

17:50~17:55

閉会の辞
